



〈本年度の活動について住民自治協議会会長、各部会長から報告します〉



「竹のごとく」

大豆島地区住民自治協議会 会長 今井 誠

令和7年度の大豆島地区住民自治協議会の活動も一年が過ぎようとしています。多くの皆様方の温かいご支援ご協力を頂き務めることができましたことに心より感謝申し上げます。

東外環状線の4車線化、Mウェーブ南産業団地開発、大豆島小学校改築、落合橋の架け替え等大きく変わりゆく大豆島の課題と向き合っていました。これらの課題がより良い方向に進むことを願ってやみません。

たくさんの思い出の一つに年二回の大岡地区との地域間交流としての「竹林整備」があります。山に密集した竹林の整備は思っていたより大変な作業です。一見すると竹は弱く見えますが、強風や大雪に耐える事ができ、曲がりながらも決して折れず、風と共にしなり環境に適応します。柔軟性を持ち障害を乗り越え、より強く成長する竹を目の当たりにしました。そこからどんな困難な状況でも決してあきらめない事の重要性を強く学びました。

そんな教訓と共に、我が町大豆島の更なる発展と、住民の皆様方のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げて最後の言葉とさせていただきます。

教育文化部会

「令和7年度活動報告」

部会長 中村 良国

各関係団体の今年度の活動報告をいたします。

◆大豆島原産名菊「巴の錦」保存会

4月の挿し芽講習会から始まり、苗の頒布、定植講習会、花芽管理講習などを行い、11月の重陽友の会との合同の「菊花展」は、多くの方に観賞していただきました。

◆大豆島重陽友の会

5月～8月は大豆島小学校6年生を対象に菊の育て方の講習会等を実施しました。

◆大豆島甚句保存会

年間の中で長野市文化芸術祭・長野市甚句音頭交流会・善光寺お盆縁日・大岡芸能祭などへの参加で大豆島甚句を披露し多くの交流ができました。

一大行事の「大豆島甚句まつり」は46回を迎え、皆様のご協力により盛大に開催できました。

◆神楽保存会

松岡神楽・大豆島神楽・東風間神楽・風間太々神楽の各保存会では四季を通しての神楽奉納やフェスティバルへの参加を行い、「5地区交流会（川合新田地区含む）」は当番区の西風間にて開催しました。

【合同菊花展の開催】



子ども育成部会

「大豆島の子ども達のために」

部会長 倉島 今朝継

子ども育成部会の実施する年間行事のうち、大豆島甚句まつり当日の午前中に行う「まめっ子縁日」と1月開催の「まめっ子新年会」は2大イベントです。縁日は、住民自治協議会発足前から開催している行事で、認知度も高く多くの方にご来場いただき毎年盛況のうちに開催できています。しかし、昨今の猛暑・酷暑の影響により、炎天下での開催には苦慮する場面もございます。

新年会では、一昨年から焼きいも大会を小学校グラウンドにて開催し、こちらも200名近い子ども達が焼きいもを楽しんでいます。新年会は当初、屋内での各地区育成会やその他団体のステージ発表などを行っていましたが、紆余曲折を経て、現在は感染症に配慮した屋外での行事としています。

当部会の構成員は、各地区から選出の14名の育成部員と各地区育成会長、PTA会長、まめっ子クラブ保護者会長と担当区長・副区長のほか長年部会の運営の中心となる役員により運営しています。大きなイベントの際には、地域の皆様のお力を借りなければ、十分な活動ができません。地域の皆様、子ども達との関わりやイベント運営などに興味関心のある方は、住民自治協議会事務局にご一報いただければ幸いです。私たちと共に地域の子どもの成長を見守りましょう。よろしくお願いいたします。

【まめっ子縁日：大盛況】



公民館部会

「広げよう！出会い・ふれ合い・地域の輪」

部会長 高池一昭

本年度の公民館活動は、「広げよう！出会い・ふれ合い・地域の輪」のスローガンを掲げ、諸事業に取り組んで参りました。

特に、『環境美化』をテーマに掲げて開催した「第6回家族で！仲間で！ふれあいウォークラリー」では、「環境クイズ」に「各種ペットボトルキャップゲーム」、そして「ゴミ拾いウォーク」に「環境美化標語作り」と、足元の大豆島から広く世界に目を向け、環境問題への意識高揚を図りながら、大勢の皆様方と交流し楽しむことができました。また、秋の菊花展は、昨年度に引き続き大豆島重陽友の会の皆様と「巴の錦」保存会の皆様が合同で開催。「巴の錦」に大菊小菊他、合計四百十六鉢の菊鉢が展示され、今年度もまた地区内外の大勢の皆様にご来場いただき楽しんで頂くことができました。改めて、諸事業にご協力を頂きました、役員並びに関係者の皆様に感謝申し上げます。

来年度も引き続き、明るく元気で楽しい大豆島の地域づくりの一端を担うべく、取り組んで参ります。どうか変わらぬご支援ご協力の程をお願いいたします。



「巴の錦」の栽培に挑戦してみませんか？！栽培作業資料は公民館入口に用意しています

人権同和教育部会

「令和6年度を振り返って」

部会長 中村 幸一

本年度も部会の活動及び隣保館事業への参加について、当初の計画通りすべて実施することができました。運営に携わって頂いた全ての役員の皆様や、実践発表・標語等にご協力頂いた大豆島小学校、犀陵中学校、長野東高等学校の皆様にご心から感謝を申し上げます。

1、人権同和教育部会が主催する研修会の開催

開催日	事業名	開催場所	内容
6/2(月)	役員研修	大豆島隣保館	研修（隣保館の役割と部落差別解消への取り組み） 講師 大豆島隣保館 館長 米山浩史 氏
9/1(月)	役員及び各種団体長人権同和教育研修会	多目的ホール	研修「早めに気付こう認知症」～初期対応ポイント～ 講師 市包括ケア推進課 富岡羊子 氏

11/9 (日)	第54回人権同和教育推進住民大会	多目的ホール	人権同和教育標語の発表と表彰 実践発表(大豆島小・犀陵中・長野東高) 講演会「ひとりじゃない～心をもって生きているということ」講師 信大附属長野中学校教頭 小泉一輝 氏
-------------	------------------	--------	--

2、地域公民館が主催する人権教育研修会の開催

各地区の副館長は、人権教育推進員として地区の人権同和教育を精力的に推進して頂きました。その結果、本年度も全地区において研修会が開催され、全体で200名を超える参加者となりました。

6/7	中区公民館	振り込め詐欺について	10/19	松岡公民館	日常の人権とハラスメント
8/17	西風間公民館	地域社会で男女共同参画をめざして	11/16	東風間公民館	ジェンダー平等の社会をめざして
8/23	東区公民館	ハラスメントのない社会をめざして	12/7	上区公民館	隣保館の役割と部落差別解消への取り組み
9/23	下区公民館	スマホの安全な使い方			

3、大豆島隣保館主催事業への参加

8/30(土)の現地視察研修「善光寺及び周辺のフィールドワーク」ほか、人権講座や文化芸能祭など人権課題解決に向け、地域のコミュニティセンターである大豆島隣保館と当部会との交流は大変に重要であり、隣保館事業への参加は人権学習と啓発に有意義な機会となった。

安全防災部会

「令和7年度活動報告」

部会長 大日方 芳一

安全防災部会の組織は下記5団体での構成となっています。

本年度各団体で実施された事業報告を致します。

◆大豆島地区交通安全協会大豆島支部

全国交通安全運動 春、夏、秋、年末の実施
長野マラソン警備
大豆島小学校交通安全教室
地域安全啓発ポスターの配布



◆防犯協力会

防犯指導員研修会(6、12月)
年末防犯・飲酒運転防止街頭啓発イベント
各地区年末防犯パトロールの実施及び助成金の交付
地域安全啓発ポスターの配布

◆防災指導員

各地区消火栓ボックス内器具の点検
各地区防災訓練参加
大豆島地区合同防災訓練及び年末防犯パトロール参加
大豆島甚句まつり会場警戒警備

◆長野市消防団大豆島分団

毎月7日「市民防災の日」積載車広報活動
火災予防運動(年5回)の広報活動
大豆島地区合同防災訓練に参加
年末特別警邏警戒の実施
各地区内消防用具点検及び毎月の放水訓練
どんど焼きの警戒、監視活動

◆自主防災会連絡協議会

自主防災会連絡協議会開催(5、9月)
各地区の初期消火用具の修理及び更新
大豆島地区合同防災訓練の実施(9月)
AED更新の助成 トランシーバー通信訓練



※大豆島の安心・安全な地域づくりため、各団体の活動に対し今後ともご支援ご協力をお願い致します。

環境美化部会

「令和7年度活動報告」

部会長 倉島 守人

日頃から地域の環境美化にご理解ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

令和7年度環境美化部会では以下の活動を行ってきました。

【公園愛護活動】(4月～10月)

各区持ち回りで地区役員、団体より多くの皆様にご参加いただき大豆島公園の清掃と草取り等を行っていただきました。

【ごみゼロ運動】(5月)(今年から年一回になりました)

早朝の寒い中、地区、団体のご協力をいただき犀川左岸のごみ拾いを実施していただきました。

【一斉クリーン作戦】(6月・10月)

各区多くの皆さんにご参加していただき道路や公園等の清掃や



【クリーン作戦：側溝もきれいに】

枝払い等を実施し、大量の草・枝葉・ゴミ等が集められました。

【大豆島甚句祭り】（7月）

第46回大豆島甚句祭りは各地区環境美化推進会長のご協力をいただき、ゴミ箱の設置、ゴミ収集と分別、ごみ拾い等実施して資源再生センターへの搬入をしました。

※今年は公園内に置くゴミ箱について工夫をし、環境美化としてエコを考えたものに変更した

大豆島地区の環境を守るためご参加いただきましたみなさまに感謝申し上げますとともに引き続きご協力をお願い申し上げます。

福祉健康部会

「まめやか大豆島 ふれあう笑顔」

部会長 土屋 修一

「第四次大豆島地区地域福祉活動計画」が3月に配布できる運びとなりました。作成に関わった福祉関係各団体の代表者ならびにアドバイスをいただいた長野市はじめ関係機関の皆様にご挨拶を申し上げます。新計画は2026(令和8)年度から2030(令和12)年度を対象にしています。地域における今後の福祉活動の指針となる計画です。有効にご活用いただくとともに、積極的なご意見もいただきたいと思います。その他、主な事業は以下の通りです。

◎「社会を明るくする住民集会」（7月）

大豆島交番所長の高橋俊充様の講話（最近の犯罪状況）と護身術、また保護司の方々の体験談をお聞きました。

◎「大豆島地区住民福祉大会」（8月）

働き盛り世代の介護事情をテーマにパネルディスカッションを行い、仕事や子育てをしながら介護している方々のリアルなお話をお聞きました。

今回の福祉大会では、ラジオ体操の普及推進に寄与した功績が著しい団体として、大豆島地区の「ふれあいラジオ体操」が地方表彰されました。今後も大勢の皆様のご参加をお待ちしています。



【第四次地域福祉計画：議論中】



住自協 トピックス



2025 全国高等学校駅伝競走大会女子

長野東高校 2年連続3回

優勝おめでとうございます

昨年末に行われた「全国高等学校女子駅伝大会」に長野県立長野東高等学校が出場し、見事2連覇での優勝を果たしました。地域の学校ということで、皆様にとっても大きな関心と共に選手たちの活躍に歓喜したことと思います。

大豆島地区住民自治協議会といたしましては、毎年激励金とお祝い金を贈呈しております。

今年は去る1月27日（金）に住民自治協議会会長他5名にて東高校を訪問し、田畑主将・横内監督・宮尾校長先生にお会いして優勝お祝い金をお渡し、慰労と今後のますますの活躍を祈念する旨をお伝えしました。



今年度も住自協事業へのご理解ご協力ありがとうございました

